

■淀川花火大会(淀川)

大阪は昔から川や運河とまちが深く結びついて発展してきました。水運を活かしたまちづくりを進める一方、水との闘いにも懸命な努力がはらわれてきました。また、川はうるおいややすらぎを感じさせてくれる、都市における魅力的な空間でもあります。そこで大阪市では、「水の都」としてのポテンシャルをこれまで以上に高めるため、国、府、経済界と協力して、平成15年3月に「水の都大阪再生構想」がとりまとめられました。

そして、美しくやすらぎを感じることができ、にぎわいを創出できる空間として歴史・文化資源を取り込んだ魅力的な水辺の創造に取り組んでいます。

この冊子は、新たな「水の都・大阪」の創造へ向け、これまでとこれからの大阪と川との関わりをとりまとめたものです。大阪の川についての理解を深めていただく一助となれば幸いです。



写真 ■ 川で行われるイベント

大阪では、川を舞台とした行事が数多く行われ、四季の風物詩として市民に親しまれています。大川の川筋を桜が彩る頃、造幣局の桜の通り抜けや市民レガッタなどが開かれ、初夏には歌舞伎役者を乗せた船が道頓堀川に列をなします。

さらには、淀川での花火大会や日本三大祭に数えられる天神祭が行われます。天神祭では、全国各地から100万人を超す観客が集まり賑わいをみせます。中でも100隻あまりの大船団と花火が大川を彩る船渡御は、祭りのハイライトシーンとして大阪の夜を華麗に彩ります。また、どんご船などが大川から東横堀川、道頓堀川を周回し、川とまちが一体となって賑わいます。

左上 ■ ドラゴンボート（大川）
左下 ■ 歌舞伎の船乗り込み（道頓堀川）
中央 ■ 市民レガッタ（大川）
右上 ■ 天神祭（大川）
右下 ■ 湊町リバーブレイス（道頓堀川）

大阪の川

新 「水の都・大阪」

■川の風景

道頓堀川・道頓堀川水辺整備事業	P2-3
大川・堂島川・土佐堀川	P4-5
木津川・東横堀川	P6-7
【コラム：水の都のルーツをたどる】	P8-9
淀川・大和川	P10-11
せせらぎ・親水広場整備	P12
大阪ビジネスパーク周辺	P13
水上交通	P14
川の生物と水質	P15
【コラム：川と文化・姿を変えた川】	P16-17

■川とともに

「水の都・大阪」再生構想	P18
国際会議の開催・参加	P19
大阪の治水	P20-23

■資料編

大阪の川データ	P24-25
---------	--------

目次